

NEWS RELEASE

2026 年 1 月 26 日(月) 18:00 リリース

スカパラ、デビュー35周年から始まったフルオーケストラとの競演シリーズ、
2026 年 5 月に兵庫・山形・東京の 3 都市にてツアー開催決定！



ビルボードジャパン(株式会社阪神コンテンツリンク)は、【東京スカパラダイスオーケストラ billboard classics Symphonic Tour 2026】の開催を決定した。

本ツアーは、2024 年に東京スカパラダイスオーケストラのデビュー35周年企画として河口湖ステラシアターで初開催され、大きな反響を呼んだフルオーケストラとの競演シリーズ。翌 2025 年には NHK ホールでアンコール公演が行われ、3 回目の開催となる今年は、兵庫・山形・東京の 3 都市を巡るツアーへとスケールアップする。

音楽監修・指揮・編曲に服部隆之を迎え、ジャマイカ発祥の「スカ」を進化させ、独自の音楽スタイルを追求するスカパラと、フルオーケストラという全く異なる音楽集合体が真正面から向き合う本シリーズ。ジャンルの枠を軽やかに飛び越えながら、両者の個性とエネルギーを最大限に引き出す大胆な試みは、スカファン、クラシックファン双方から高い評価を受けてきた。

過去の公演では、圧倒的な存在感を放つゲストとして、中納良恵 (EGO-WRAPPIN') とハナレグミが登場。それぞれ「縦書きの雨 feat.中納良恵」「追憶のライラック feat.ハナレグミ」を披露し、会場を深い感動の渦に包んだ。さらに、「展覧会の絵」「剣の舞」など、誰もが知るクラシックの名曲フレーズを随所に織り交ぜ、東京フィルハーモニー交響楽団の超絶技巧とスカパラとのスリリングな掛け合いも本シリーズならではの大きな魅力となっている。

底抜けに明るいスカのビートとオーケストラの壮大で流麗な響き、情熱と感動が交差する唯一無二のステージが、2026 年 5 月、新たに幕を開ける。

なお、本ツアーには、大阪交響楽団、山形交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団といった、各地の名門オーケストラが出演予定。ゲストの参加も予定されており、内容の詳細は後日発表される。

< 前回公演のライブレポート >

スカパラ×ビルボードクラシックス アンコール公演 ジャンルを超えた“NO BORDER”なステージで大団円（2025/5/24 公開）

https://www.billboard-japan.com/d_news/detail/149488/2

◎公演情報

東京スカパラダイスオーケストラ billboard classics Symphonic Tour 2026

<開催日時・会場>

- ① 【兵庫】2026年5月2日（土） 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 開場 17:30 開演 18:30
- ② 【山形】2026年5月10日（日） やまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館） 開場 15:00 開演 16:00
- ③ 【東京】2026年5月12日（火） 東京国際フォーラム ホールA 開場 17:30 開演 18:30

<出演>

東京スカパラダイスオーケストラ

音楽監修・指揮・編曲：服部隆之

管弦楽：

- ① 【兵庫】大阪交響楽団
- ② 【山形】山形交響楽団
- ③ 【東京】東京フィルハーモニー交響楽団

ゲストボーカル：後日発表

<チケット>（税込）

全席指定チケット 12,000 円

全席指定学生チケット 6,000 円

チケット販売スケジュール：

オフィシャルファンクラブ「FC PARADISE」会員先行（抽選）2026年1月26日（月）18:00～2月3日（火）23:59

ビルボードライブ「Club BBL」会員先行（抽選）2026年2月4日（水）15:00～2月8日（日）23:59

オフィシャル HP・SNS 先行（抽選）2026年2月6日（金）15:00～2月15日（日）23:59

<公演公式サイト>

<https://billboard-cc.com/tokyoska2026>

主催・企画制作：ビルボードジャパン（阪神コンテンツリンク）

共催：【山形】山形県総合文化芸術館指定管理者みんぐるやまがた

協力：ソニー・ミュージックアーティスツ 後援：米国ビルボード

運営：【兵庫】キョードーグループ、【山形】キョードー東北、【東京】ホットスタッフプロモーション

<注意事項>

※未就学児童入場不可（ご入場される方全てチケット必要）

※枚数制限：おひとり様4枚まで/電子チケット（分配可）、紙チケット併用

※全席指定学生チケットは小学生～高校生が対象になります。

※学生チケットを購入された方は、年齢の確認できる身分証（小学生の方は年齢を証明できるもの、中学生・高校生の方は学生証）を必ずご持参ください。

※車椅子をご利用のお客様は、お問合せ先までご連絡ください。

※チケットはおひとり様1枚必要となります。チケットを紛失された方、または当日お忘れになった方はご入場できません。

※チケット購入の際は、必ず公式サイトに掲載している注意事項をご確認ください。

（ご来場のお客様へのお願い：<https://billboard-cc.com/notice>）

<公演に関するお問合せ>

【兵庫】キョードーインフォメーション 0570-200-888（12:00～17:00/土日祝休）

【山形】キョードー東北 022-217-7788（平日 13:00～16:00・土曜 10:00～12:00/日祝休）

【東京】ホットスタッフプロモーション 050-5211-6077（12:00～18:00/土日祝休）

ビルボードクラシックス



音楽ファンに最高の音楽と新しい体験を届けるため、ビルボードジャパンが2012年にスタートしたコンサートシリーズ。「アーティストの音楽を最高のかたちで届けること」をミッションに、全国の音楽専用ホール等でこれまでに500以上の公演を開催している。

【本リリースに関するお問合せ】

株式会社阪神コンテンツリンク ビルボード事業本部 クラシックス事業部

メールアドレス：bbc@hcl-c.com TEL：(03) 5544-9802 FAX：(03) 5544-9806

ビルボードクラシックス公式サイト：<https://billboard-cc.com>

【添付資料】出演者プロフィール 東京スカパラダイスオーケストラ



1989年デビュー。日本が世界に誇る9人組スカバンド。国内に留まることなく世界32ヵ国での公演を果たし、世界最大級の音楽フェスにも多数出演。
2021年8月には「東京2020オリンピック競技大会」の閉会式でライブパフォーマンスを披露、2022年にはNHK紅白歌合戦に初出演した。
2024年にデビュー35年目を迎え、11月に35周年記念の初スタジアムライブ『スカパラ甲子園 at 阪神甲子園球場』を開催し4万人を熱狂させた。
公式サイト：<https://www.tokyoska.net/>

服部隆之（音楽監修・指揮・編曲）



1965年生まれの作曲家。83年にフランスに留学、88年にパリ国立高等音楽院修了。帰国後は作曲家として映画や舞台、TVなどの音楽を手掛ける。映画『蔵』『誘拐』『ラジオの時間』で、日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞。テレビドラマでは「NHK大河ドラマ新選組!」「NHK大河ドラマ真田丸」「NHK連続テレビ小説すずらん」「王様のレ스토랑」「HERO」「華麗なる一族」「半沢直樹」等。
映画「GODZILLA 怪獣惑星」「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」、「ドラえもんシリーズ」のほかミュージカル「オケピ!」、NHK教育テレビ「フックブックロー」の音楽担当。NHK 2023 年度後期 連続テレビ小説『ブギウギ』では音楽担当をつとめた。

大阪交響楽団

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。
2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。
公式サイト：<https://sym.jp>

山形交響楽団

1972年、東北初のプロオーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間150回に及ぶ公演を実施している。
2007年から2015年まで「アマデウスへの旅」（モーツァルト交響曲全曲演奏会）を開催し、2017年「モーツァルト交響曲全集」CDを発売。2008年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2020年より「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を、2022年には「演奏会形式オペラシリーズ」をスタート。常任指揮者 阪哲朗とのオペラ演奏は高い芸術性と個性を育み、その成果は常に注目を集めている。2023年12月からは、動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。
常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージックパートナー ラデク・バボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。 公式サイト：<https://www.yamakyō.or.jp/>

東京フィルハーモニー交響楽団

1911 年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約 160 名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK 他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK 紅白歌合戦』『クラシック TV』のほか 2020～21 年には『情熱大陸』『BS1 スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989 年より Bunkamura オーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式サイト：<https://www.tpo.or.jp/>